

「花見」に関するソーシャルメディア分析レポート

今年の花見スポット、一番人気は「上野公園」

「ひとり花見」「プチ花見」「エア花見」・・・手軽なお花見広がる

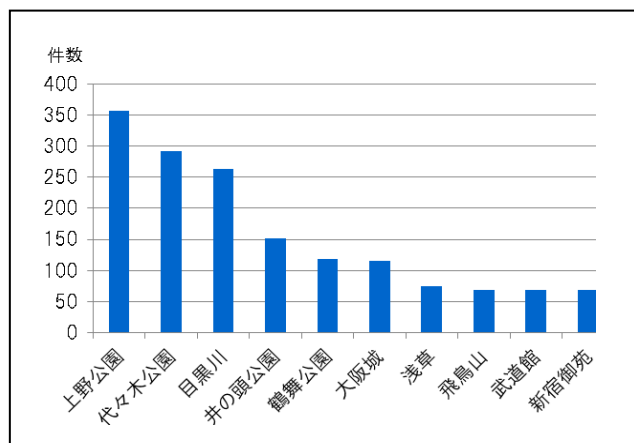
生活者の意識・実態に関する調査をおこなうトレンド総研(東京都渋谷区、URL:<http://www.trendsoken.com/>)は、メディア分析ツール「メディアアナリティクス」を使用して、3月28日(金)～3月30日(日)の3日間にわたり「花見」がソーシャルメディア(Twitter)でどのように語られたかを分析しました。

調査対象:「花見」のワードを含む全54,526投稿(Twitter) 調査期間:2014年3月28日(金)0時0分～2014年3月30日(日)23時59分

■ 定番人気「上野公園」「代々木公園」昨年1位の「目黒川」は今年3位

お花見の場所に関する関連ワードとして、最も多くあがったのは、「上野公園」(356件)。「上野公園花見客でいっぱい」「上野公園、花見客でにぎわっている。場所取りのお兄さんもいる。」など混雑の様子が投稿から分かる結果となりました。続いて多く投稿されたのは「代々木公園」で292件。そして、昨年、フジテレビの連続ドラマ「最高の離婚」の影響もあり1位だった「目黒川」は、263件と3位にランクダウンした結果となりました。※「目黒川」は「歩く」の関連ワードが多くあがり、散歩スタイルのお花見を楽しんでいる人が多いようです。

その他では、東京以外から名古屋市の「鶴舞公園」(118件)と大阪市の「大阪城」(116件)がトップテンにランクインしました。



※昨年のレポートは、トレンド総研 Web サイト内(<http://www.trendsoken.com/report/local/536/>)よりダウンロード頂けます。

■ 宴席だけが花見ではない。気軽に「ひとり花見」「プチ花見」「エア花見」

その他の関連ワードとして多くあがったのは、「出勤途中に一人で花見(▽)」といった「一人/ひとり」(852件)というワード。「一人花見してきた(*▽)寂しかったww」、「会社の休み時間に一人花見してきた。楽しかった。いや、マジでマジで。寂しくないし。」など、自虐的な投稿も多く見られました。

そして、「日比谷公園までお散歩しがてらプチ花見」「スタバと銀だこ持ってプチ花見」など、簡単な準備でお花見を楽しむ「プチ花見」も123件と一定数見られました。この「プチ花見」は、「大学に行ったら桜が咲いていたので、プチ花見して来た」などに見られるように、外出先でたまたま桜を見つけてお花見をするというケースも多いようです。

また、「〇〇さんの写真でエア花見」「花見羨ましいから去年の写真みてエア花見」のように、実際にお花見はせずに写真で楽しむ「エア花見」(36件)も少ないながらも投稿があり、ソーシャルメディアの普及とともに「お花見」のあり方も変化していると言えます。

これらは、大掛かりな準備をしたり、スケジュールを合わせたりせずに、簡単・手軽なのが特長。「宴席」だけではない多様なお花見の楽しみ方が広がっていることがうかがえる結果となりました。桜の開花は桜前線とともに北上しますが、先週の3月30日(日)は雨が降った地域が多いことから、今週末の4月5日(土)～6日(日)は各地で混雑が予想されそうです。

■このリリースに関するお問い合わせや取材、資料をご希望の方は下記までご連絡ください■

トレンド総研(URL:<http://www.trendsoken.com/>) 担当:武久(たけひさ)
TEL:03-5774-8871 / FAX:03-5774-8872 / MAIL:info@trendsoken.com
Web 上のお問い合わせフォーム:<https://s360.jp/form/32238-1/>

<本レポートは、下記 URL よりダウンロードしていただくことが可能です>
トレンド総研 Web サイト内 URL:<http://www.trendsoken.com/report/local/534/>